

4月定例教育委員会 付議案件表

1. 教育長報告

2. 議案

番号	案件名	課名
1	直方市スポーツ推進委員の委嘱について	文化・スポーツ推進課
2	直方市こども発達支援事業実施要綱を廃止する告示	教育総務課
3	直方市小学校就学前子どものための教育・保育の実施に関する条例施行規則を廃止する規則	教育総務課
4	直方市保育の必要性の認定基準に関する条例施行規則を廃止する規則	教育総務課
5	直方市保育の必要性の認定基準及び保育所利用に関する事務取扱要綱を廃止する告示	教育総務課

3. 協議事項

番号	案件名	課名
1	—	—

4. 報告事項

番号	案件名	課名
1	令和8年3月定例市議会一般質問について	部長
2	グローバル人材育成事業について	学校教育課
3	令和8年度直方市立小中学校管理職等人事について	学校教育課
4	直方市学校規模適正化基本計画に基づく複式学級解消について(経過報告)	教育総務課

- その他
- ・5月行事について(学校教育課 当日配布)
 - ・令和8年度定例教育委員会日程の変更について
 - ・会議録署名委員の指名について

教育委員会行事報告

令和8年3月18日～令和8年4月14日

月	日	曜日	内容	市議会
3	18	水	小学校卒業式（直方南、直方北、感田、福地、植木、直方東）	
	19	木		
	20	金		
	21	土		
	22	日		
	23	月	定例教育長会、不祥事防止対策推進委員会(オンライン) 長期派遣研修員年度末挨拶（直方市役所）	
	24	火		
	25	水	直方市職員表彰表彰式（直方市役所） 長期派遣研修員辞令交付（直方市役所）	
	26	木		
	27	金		
	28	土		
	29	日		
	30	月		
	31	火	市退職者辞令交付式（直方市役所） 臨時校長会議（直方市役所） 退職教職員辞令交付式（直方市役所） 新任校長・教頭辞令交付式（北九州教育事務所） 新任・転入管理職服務宣誓式（直方市役所）	
4	1	水	新規採用教職員辞令交付式（北九州教育事務所） 市費教員辞令交付式（直方市役所） 臨時校長会議（直方市役所） 辞令交付・服務宣誓式（直方市役所）	
	2	木	定例校長会議（直方市役所）	
	3	金		
	4	土		
	5	日		
	6	月		
	7	火		
	8	水		
	9	木		
	10	金		
	11	土		
	12	日		
	13	月	令和8年度福岡県市町村教育委員会教育長会議（県庁） 令和8年度福岡県市町村教育委員会連絡協議会総会（県庁） 福岡県市町村教育委員会連絡協議会歴代会長・副会長を囲む会（福岡市）	
	14	火	定例教育長会・教科用図書調査研究協議会・北九州地区学校給食会連合会役員会（北九州教育事務所） 定例教育委員会（直方市役所）	

教育委員会行事予定

令和8年4月15日～令和8年5月12日

月	日	曜日	内容	市議会
4	15	水		
	16	木		
	17	金		
	18	土		
	19	日	2026(令和8)年度直方文化連盟「定期総会」(直方市中央公民館)	
	20	月		
	21	火		
	22	水		
	23	木		
	24	金	市教育研究所研究員辞令交付式(直方市役所)	
	25	土		
	26	日		
	27	月		
	28	火	鋤田正義写真展 鋤田の眼 時代の向こうを見る眼 内覧会(直方谷尾美術館)	
	29	水		
	30	木		
5	1	金		
	2	土		
	3	日		
	4	月		
	5	火		
	6	水		
	7	木	定例校長会議(直方市役所)	
	8	金		
	9	土		
	10	日		
	11	月		
	12	火	保幼小中高運営委員会(直方市役所) 定例教育委員会(直方市役所)	

議案第1号

スポーツ推進委員の委嘱について

スポーツ推進委員の委嘱について、別紙のとおり提案する。

令和8年4月14日
直方市教育委員会
教育長 山本 栄 司

提案理由

直方市教育委員会事務委任規則第2条第1項第10号の規定により提案するものである。

直方市スポーツ推進委員(案)

区分	氏名	団体等	年齢	任用
1号 校区公民館	田畑 耕治	上頓野校区	70	
1号 校区公民館	毛利 良幸	北校区	69	
1号 校区公民館	香月 潤一	南校区	66	新任
1号 校区公民館	松井 彰	感田校区	64	
1号 校区公民館	石田 忠弘	中泉校区	60	
1号 校区公民館	田代 研一	新入校区	53	
1号 校区公民館	松莊 礼誠	西校区	48	
1号 校区公民館	谷崎 健太	福地校区	48	新任
1号 校区公民館	阪田 洋平	下境校区	42	
2号 体育団体	諫山 直喜	ボウリング	71	
2号 体育団体	佐藤 正弘	陸上	67	新任
2号 体育団体	宮崎 裕司	バレーボール	62	新任
2号 体育団体	時松 香代子	ソフトバレー	56	
2号 体育団体	八百谷 朋子	剣道	50	新任
3号 学識経験者	西村 文雄	カヌー講師有資格者	73	
3号 学識経験者	安田 幸生	カヌー講師有資格者	69	
3号 学識経験者	田中 克己	カヌー講師有資格者	68	
3号 学識経験者	黒木 政光	バレー指導有資格者	63	
3号 学識経験者	笹栗 洋	大学教員	62	
3号 学識経験者	木下 真帆	教職員	48	
3号 学識経験者	古鷹 厚子	カヌー講師有資格者	44	

任期2年(令和8年5月1日～令和10年4月30日)

議案第2号

直方市こども発達支援事業実施要綱を廃止する告示について

直方市こども発達支援事業実施要綱を廃止する告示について、別紙のとおり提案する。

令和8年4月14日
直方市教育委員会
教育長 山本 栄司

提案理由

直方市教育委員会事務委任規則第2条第1項第2号の規定により提案するものである。

直方市こども発達支援事業実施要綱を廃止する告示

直方市こども発達支援事業実施要綱（平成31年直方市教育委員会告示第9号）は、
廃止する。

附 則

この告示は、令和8年3月31日から施行する。

議案第 3 号

直方市小学校就学前子どものための教育・保育の実施に関する
条例施行規則を廃止する規則について

直方市小学校就学前子どものための教育・保育の実施に関する条例施行規則を廃止する規則について、別紙のとおり提案する。

令和 8 年 4 月 14 日
直方市教育委員会
教育長 山本 栄司

提案理由

直方市教育委員会事務委任規則第 2 条第 1 項第 2 号の規定により提案するものである。

直方市小学校就学前子どものための教育・保育の実施に関する条例施行
規則を廃止する規則

直方市小学校就学前子どものための教育・保育の実施に関する条例施行規則（平成27年直方市教育委員会規則第15号）は、廃止する。

附 則

この規則は、令和8年4月1日から施行する。

議案第 4 号

直方市保育の必要性の認定基準に関する条例施行規則を廃止する規則について

直方市保育の必要性の認定基準に関する条例施行規則を廃止する規則について、別紙のとおり提案する。

令和 8 年 4 月 14 日
直方市教育委員会
教育長 山本 栄司

提案理由

直方市教育委員会事務委任規則第 2 条第 1 項第 2 号の規定により提案するものである。

直方市保育の必要性の認定基準に関する条例施行規則を廃止する規則

直方市保育の必要性の認定基準に関する条例施行規則（平成27年直方市教育委員会規則第1号）は、廃止する。

附 則

この規則は、令和8年4月1日から施行する。

議案第 5 号

直方市保育の必要性の認定基準及び保育所利用に関する事務取扱要綱を廃止する告示について

直方市保育の必要性の認定基準及び保育所利用に関する事務取扱要綱を廃止する告示について、別紙のとおり提案する。

令和 8 年 4 月 14 日
直方市教育委員会
教育長 山本 栄司

提案理由

直方市教育委員会事務委任規則第 2 条第 1 項第 2 号の規定により提案するものである。

直方市保育の必要性の認定基準及び保育所利用に関する事務取扱要綱
を廃止する告示

直方市保育の必要性の認定基準及び保育所利用に関する事務取扱要綱（平成29年直方市教育委員会告示第2号）は、廃止する。

附 則

この告示は、令和8年4月1日から施行する。

令和8年3月定例会一般質問

1. 草野 知一郎 議員（2番）一問一答

1. 学校規模適正化について 教育総務
2. 中心市街地活性化について

2. 矢野 富士雄 議員（12番）一問一答

1. 直方市の「これから」について

3. 宮園 祐美子 議員（15番）一問一答

1. 手話の推進について 学校教育

4. 野下 昭宣 議員（5番）一問一答

1. 施政方針に対する基本認識について
2. ウェルビーイング実現について
3. 新幹線、データセンター等の都市機能の有効的発展・実現のため、鞍手町等との合併について

5. 安永 浩之 議員（8番）一問一答

1. 新幹線新駅の設置について
2. 市内の野球施設について 文化・スポーツ
3. 市の文化施設について 文化・スポーツ

6. 渡辺 和幸 議員（10番）一問一答

1. 子ども・子育て支援納付金について
2. 生活保護制度について

7. 澄田 和昭 議員（6番）一問一答

1. 新幹線「新駅」に関する福岡県・JR・近隣自治体の動向と建設費用について

8. 篠原 正之 議員（4番）一問一答

1. 直方市学校規模適正化について 教育総務

9. 那須 和也 議員（9番）一問一答

1. 直方市学校規模適正化基本計画について 教育総務
2. 米の価格高騰対策とその対応について

10. 森本 裕次 議員（7番）一問一答

1. 内ヶ磯線廃止の経緯とその対応について
2. 中学校部活動の地域移行と活性化について 文化・スポーツ

Nogata City Entrepreneurship
Educational Program

令和8年度直方市中学生 海外派遣事業



世界を知る。わたしを見つける。

Let's learn about the world and
find myself.

参加申込

市内在住の中学1～3年生

参加申込期間

4月1日（水）～4月30日（木）

派遣先・派遣期間

フィンランド（ヘルシンキ周辺）

8月16日（日）～8月23日（日）

派遣人数

8名程度

募集要項 直方市役所 1階こもれびテラス・2階26番窓口学校教育課にて配布
直方市ホームページ掲載

プログラムの詳細・申込方法・参加者選考方法等は

必ず募集要項をご確認ください。

直方市教育委員会

学校教育課 学校教育係



0949-25-2323



◀ 募集要項は
こちら

直方市の未来を担うグローバル人材の育成のために 市内在住の中学生を約1週間海外に派遣します

世界を知ることは、自分の新しい可能性を見つけること。
世界を知りたいと思うその気持ちを、大切にしたい。

令和8年度直方市中学生海外派遣事業の特徴

Point 1

参加費負担無料

誰でも挑戦しやすい機会の提供を目指し、渡航費用を含む全ての費用を市が負担します。（※パスポート取得費用やお小遣い等の個人的な費用は除きます。）

Point 2

アントレプレナーシップに 特化したプログラム構成

漠然と「海外へ行ってみる」だけではなく、アントレプレナーシップ教育の先進国であるフィンランドならではのプログラムです。

Point 3

多彩な体験活動

観光地の周遊やホームステイをメインとした研修ではなく、自然・文化・歴史・教育の分野に渡り、1週間で余すところなく体験します。多角的な刺激が盛り沢山の内容です。

直方市が考える「アントレプレナーシップ教育」とは

起業家（アントレプレナー）に必要とされる精神【チャレンジ精神・創造性・探究心】や資質・能力【情報収集・分析力・判断力・実行力・リーダーシップ・コミュニケーション能力】の育成に着目した「生きる力」を育てる教育です。不確実性が高く将来の予測が困難なこれからの時代においても、自分の強みや輝ける環境を認識し、変化のなかに機会を見出して自らイノベーションを起こすことで未来を切り拓いていくことができる人材の育成を目的としています。

Nogata City Entrepreneurship
Educational Program

令和8年度直方市高校生 海外派遣事業



わたしを見つける。世界へ羽ばたく。

Find myself and take off
toward the world.

参加申込

市内在住の高校1～3年生

参加申込期間

4月1日（水）～4月30日（木）

派遣先・派遣期間

フィンランド（ヘルシンキ周辺）

8月16日（日）～8月23日（日）

派遣人数

4名程度

募集要項 直方市役所 1階こもれびテラス・2階26番窓口学校教育課にて配布

直方市ホームページ掲載

プログラムの詳細・申込方法・参加者選考方法等は

必ず募集要項をご確認ください。

直方市教育委員会

学校教育課 学校教育係

 0949-25-2323



◀ **募集要項は
こちら**

直方市の未来を担うグローバル人材の育成のために 市内在住の高校生を約1週間海外に派遣します

世界を知ることは、自分の新しい可能性を見つけること。
世界を知りたいと思うその気持ちを、大切にしたい。

令和8年度直方市高校生海外派遣事業の特徴

Point 1

参加費負担無料

誰でも挑戦しやすい機会の提供を目指し、渡航費用を含む全ての費用を市が負担します。（※パスポート取得費用やお小遣い等の個人的な費用は除きます。）

Point 2

アントレプレナーシップに 特化したプログラム構成

漠然と「海外へ行ってみる」だけではなく、アントレプレナーシップ教育の先進国であるフィンランドならではのプログラムです。

Point 3

多彩な体験活動

観光地の周遊やホームステイをメインとした研修ではなく、自然・文化・歴史・教育の分野に渡り、1週間で余すところなく体験します。多角的な刺激が盛り沢山の内容です。

直方市が考える「アントレプレナーシップ教育」とは

起業家（アントレプレナー）に必要とされる精神【チャレンジ精神・創造性・探究心】や資質・能力【情報収集・分析力・判断力・実行力・リーダーシップ・コミュニケーション能力】の育成に着目した「生きる力」を育てる教育です。不確実性が高く将来の予測が困難なこれからの時代においても、自分の強みや輝ける環境を認識し、変化のなかに機会を見出して自らイノベーションを起こすことで未来を切り拓いていくことができる人材の育成を目的としています。

令和8年度直方市立小中学校管理職等人事

1 管理職人事

※ 教務主任

	校長	教頭	主幹教諭(教務担当)
直方南小学校	塩田 朋久(留)	島 三千代(留)	田中 拓郎(留)
直方北小学校	下元 操(留)	稲光 清美(新)	齋藤 祐太(留)
直方西小学校	池森 寿実枝(新)	藤村 恭子(動)	野田 藍子(留)
新入小学校	石松 敏幸(留)	檉山 文香(留)	※木村 康訓(新)
感田小学校	村上 善道(留)	小池 純子(新)	※高上 まみ(留)
上頓野小学校	戸田 哲児(動)	田中 雅子(留)	佐藤 友弥(留)
下境小学校	今川 恵子(留)	矢野 利隆(新)	榎本 美江(留)
福地小学校	吉松 久仁(動)	堀 衣世(留)	※野田 祐希(新)
中泉小学校	吉村 秀夫(留)	村上 真弓(留)	※國瀬 慶太(新)
植木小学校	藤瀬 正朋(留)	神河 武彦(留)	福川 桜子(留)
直方東小学校	松井和彦(新)	池田 歌織(動)	佐藤 奈緒子(留)
直方第一中学校	山地 貴博(留)	井手上 大輔(新)	淵上 孝弘(新)
直方第二中学校	大塚 泰信(動)	【副校長】 村井 政文(職変)	中村 芳雄(新)
		田中 智(新)	
直方第三中学校	矢野佳代子(留)	新里 亮一(新)	井上 雄太(留)
植木中学校	山下 浩昭(新)	奥 恒政(留)	金川 稔(留)

2 市外・行政への管理職等転出

教育委員会	管理主事	古賀 浩孝(新)	直方東小学校より
県教育センター	主任指導主事	堀 憲文(新)	直方第一中学校より
北九州教育事務所	社会教育主事	池永 慎一郎(新)	中泉小学校より

3 市外・行政からの管理職等転入

直方東小学校	校長	松井 和彦	国立夜須高原青少年自然の家より
上頓野小学校	教頭	矢野 利隆	北九州教育事務所より
直方第一中学校	教頭	井手上 大輔	直方市教育委員会より

4 市教委事務局人事

学校教育課長	林 教司(留)	留任
管理主事	古賀 浩孝(新)	新任(直方第一中学校より)
主任指導主事	中島 晋作(留)	留任
指導主事	大田 雄一(留)	留任

5 行政機関、附属学校等人事

福岡教育大学附属小倉中学校 校長	濱田 敦子(留)	留任
福岡県教育センター主任指導主事	堀 憲文(新)	直方第一中学校より
北九州教育事務所社会教育主事	池永 慎一郎(新)	中泉小学校より
福岡県教育センター指導主事	酒井 梢(留)	留任
(公社)福岡県青少年育成県民会議	木下 真帆(留)	留任(育成課長に昇任)
福岡県立門司学園中学校	伊東 良祐(新)	直方第三中学校
福岡県教育センター 長研	田尻 佑樹(新)	新入小学校(籍)
福岡教育大学附属小倉小学校 長研	下元 雅也(新)	中泉小学校(籍)

6 一般人事について

○ 同一校在籍6年以上、新採3年以上を対象としたが、学校の状況、中学校の教科等で対象者全員の異動はできなかった。

	小学校	中学校	計
6年以上の異動者	15	6	21
6年未満の異動者	8	3	11
新採3年目途	9	3	12
		計	44

7 退職者について(管理職を含む・再任用後の退職者含まない)

	男	女	計
小学校	9	5	14
中学校	3	3	6
計	12	8	20

定年(5)、早期(5)、普通(13)

8 市外との転出入(管理職は含まない)

<市外へ転出>

	男	女	計
小学校	0	0	0
中学校	0	2	2

<市外から転入>

	男	女	計
小学校	0	0	0
中学校	1	0	1

9 年度別新規採用者数 ※()は教諭以外の採用数(内数)

採用年度	R.2	R.3	R.4	R.5	R.6	R.7	R.8
新採教職員数	27(2)	23(1)	20	23	16(1)	18(1)	21
	養	養		栄	養	養	

10 学級数について【+数は特別支援学級】

	R.7	R.8		R.7	R.8		R.7	R.8
直南小	6+1	6+1	下境小	8+4	8+3	直一中	7+6	8+5
直北小	12+4	12+5	福地小	6+3	6+3	直二中	17+6	17+9
直西小	6+2	6+2	中泉小	4+2	4+2	直三中	12+5	12+3
新入小	12+5	12+6	植木小	11+4	10+4	植木中	6+2	6+2
感田小	17+10	17+8	直東小	8+5	6+5			
上頓小	17+5	17+4	小学計	152	147	中学計	61	62

11 異動件数(管理職を含む。退職者は除く。)

年度	R.2	R.3	R.4	R.5	R.6	R.7	R.8
異動件数	52	58	50	51	42	37	51

12 教職員平均年齢(講師を除く)

	男(R.7)	男(R.8)	女(R.7)	女(R.8)
小学校	40.0	40.4	40.7	40.9
中学校	44.4	44.5	43.0	41.0

教職員数(講師を除く)

	男(R7)	男(R8)	女(R7)	女(R8)	計(R7)	計(R8)
小学校	85	83	140	136	225	219
中学校	52	49	50	51	102	100
合計	137	132	190	187	327	319

令和8年4月14日

直方市学校規模適正化基本計画に基づく複式学級解消について（経過報告）

教育総務課

1. 4/3 スクールバス事業者へのヒアリング
2. 4/7 市用地管理課へ通学路の危険箇所点検調書を提出
3. 4/10 市都市計画課公共交通係と協議
4. 4/22(予定) 中泉小学校保護者説明会
【主な説明内容】
 - 学校間交流の実施計画について
 - 通学路の安全対策に関する検討状況について
 - スクールバス導入に関する検討状況について
 - スクールバスの基本案に係るアンケート協力のお願について

令和 8 年 4 月 7 日

中泉小学校保護者の皆様へ

直方市教育委員会 教育長 山本栄司
中泉小学校 校長 吉村秀夫

「休校のための検討」に関する保護者説明会の開催について

日頃より、本市教育行政にご理解ご協力をいただき、感謝申し上げます。

直方市教育委員会では、令和 8 年 1 月の直方市学校規模適正化基本計画決定後、複式学級が存在する学校については学校統合を基本とした対策に速やかに着手するという方針に基づき、「令和 9 年 4 月 1 日から中泉小学校を休止し、中泉小学校の通学区域に住所を有する児童は、下境小学校へ就学する」ための検討（以下「休校のための検討」といいます。）を進めております。令和 8 年 2 月 5 日に保護者説明会を開催させていただきましたが、その後のアンケート等も踏まえた「休校のための検討」状況について保護者説明会等を通じてお知らせし、保護者の皆様のご意見を伺いながら、今後も検討を進めます。そうしたことを行いつつ、令和 8 年 7 月に教育委員会で「休校」について審議したいと考えております。

つきましては、下記のとおり保護者説明会を開催いたします。ご多用中と存じますが、ご参加いただきますようお願いいたします。

【開催日時、場所】

令和 8 年 4 月 22 日（水）午後 7 時から 中泉小学校図書室にて

【主な説明内容】

- ・ 学校間交流の実施計画について
- ・ 通学路の安全対策に関する検討状況について
- ・ スクールバス導入に関する検討状況について
- ・ スクールバスの基本案に係るアンケート協力のお願について

◇お問い合わせ先

直方市教育委員会

教育総務課規模適正化推進係

担当：青山 電話：0949-25-2322